

お城公園こども遊び場づくり事業 第2回事業推進会議を開催しました！

令和7年5月31日(土曜日)の午前に、お城公園こども遊び場づくり事業 第2回事業推進会議を、津リージョンプラザ1階中央保健センター待合ホールにて開催しました。

第2回の会議には、こども15人を含む、47人にご参加いただきました。



養正小学校4年生のこどもたちが製作した公園の模型やお城公園について授業で考えてくれた成果を発表してくれました。大勢の大人たちの前で緊張の面持ちですが、堂々と発表してくれました！





＜養正小学校のこどもたちが考えた遊び場についてのアイデア＞



お城公園こども遊び場の地面、イメージ・デザイン、歴史、遊び方の4項目について、6グループに分かれてアイデアを出し合いました。その後、グループ内でいいと思うアイデアに赤いシールで1人1票の投票を行いました。投票結果をもとに各グループが全体に向けて発表を行い、意見の共有を行いました。

<ワークショップの様子>





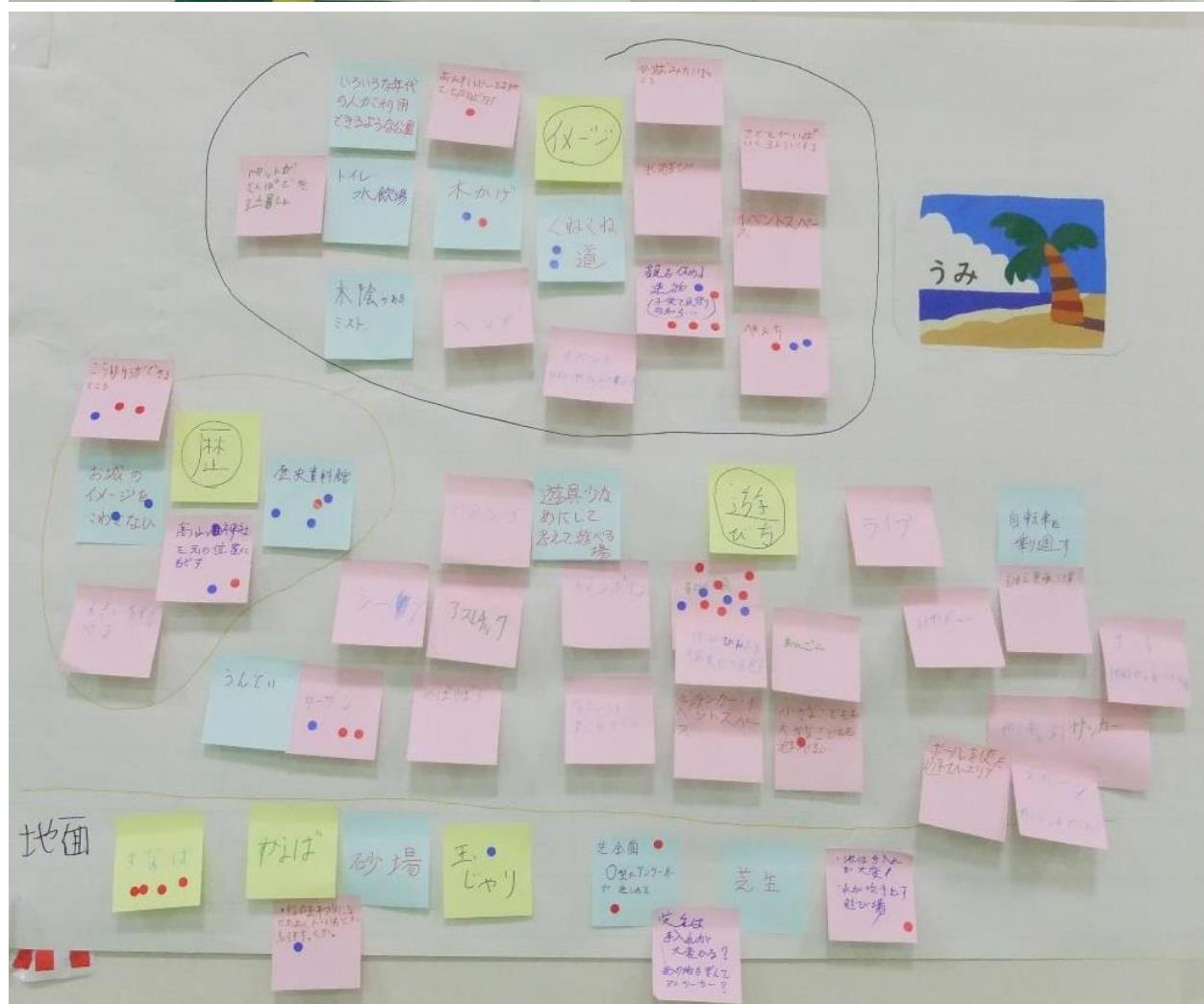
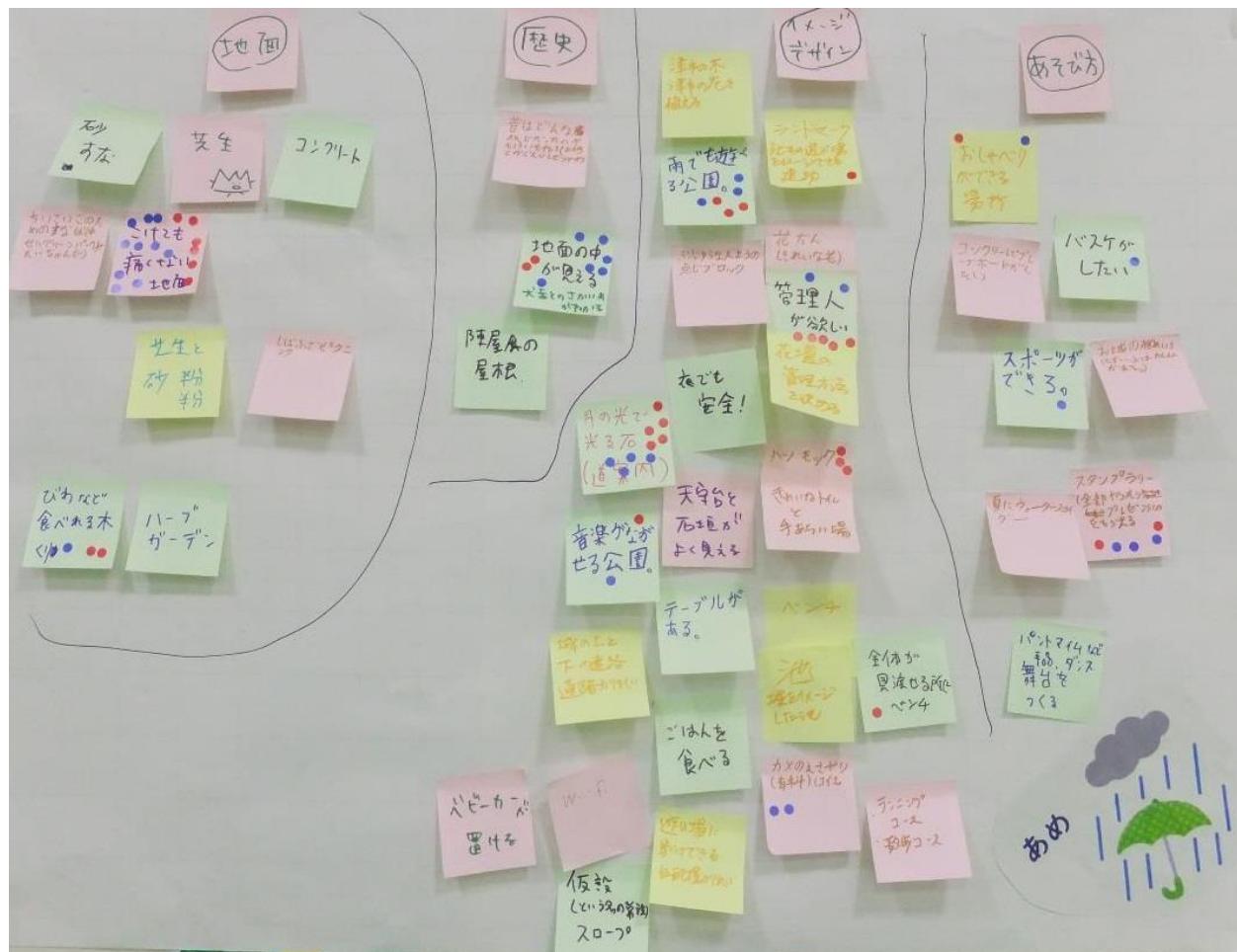
グループの発表後、全てのグループのアイデアに対して、青いシールで 1 人 1 票の投票を全員で行いました。
<投票の様子>



＜各グループの意見＞

全グループの意見はこちら









たくさんの意見・アイデアの中から、参加者が多く選んだ意見は以下の通りです。

- 地面: はだしで走り回れる、ころんでも大丈夫
- イメージ: 月の光で光る石、雨でも遊べる、ミニ津城
- 歴史: お城・歴史が学べる、プロジェクトマッピング、犬走など地面の中が見える展示
- 遊び方: アスレチック・忍者アスレチック、草むしり大会、探検がしたい

また、アンケートでは、

- まえでいろいろしゃべれたらし楽しかったから(小学生)
- ちいきの人とふれあえたから(小学生)
- 自分の意見を書いてはるのが楽しかった(小学生)
- 子どもたちの意見をもとにたくさん情報が共有できました(18歳～29歳)
- 子どもの意見がたくさんきけた(30代・40代)
- 年齢、立場を超えた意見交換ができた(50代・60代)
- 子どもたちや参加者の方の思いや考えを多くきかせてもらうことができた(70歳以上)

どんな会議なら参加してみたいかについては、

- 今回みたいな「こども主体」の会議(小学生)
- 今日みたいなかんじやったらまたさんかしたい(小学生)
- 子どもの声が聞ける(30代・40代)
- みんなで前向きな話ができる会議(50代・60代)
- 自分たちの意見を聞いてもらえる(70歳以上)

などの意見があり、こどもも大人も楽しめる会議となりました。